

免疫学検査

() は
保存温度

	項目コード	項目名	採取容器	必用量	検査方法	基準値	区分 実施料	報告 日数	備考	外注先
リンパ球幼若化・その他	5I010	リンパ球幼若試験(分離培養) PHA 5I0100000019814	12 ヘパリン管 (黄)	ヘパリン加 血(黄) 5(室温)	3H-サイミジン 取込み能	S.I 147.5 ~1251.3	免疫 345	7~9	月~金・採血日午前中に提出 * 1	3
	5I010	リンパ球幼若試験(分離培養) Con-A 5I0100000019814	12 ヘパリン管 (黄)	ヘパリン加 血(黄) 5(室温)	3H-サイミジン 取込み能	S.I 38.1 ~385.5	免疫 345	7~9	月~金・採血日午前中に提出 * 1	3
	5I010	リンパ球幼若試験(微量全血培養) PHA 5I0100000019814	12 ヘパリン管 (黄)	ヘパリン加 血(黄) 1(室温)	3H-サイミジン 取込み能	S.I 38.6~ 898.5	免疫 345	8~10	月~金・採血日午前中に提出 * 1	3
	1394 5I014	DLST1薬剤 薬剤リンパ球刺激試験 5I0141301019814	12 ヘパリン管 (黄)	ヘパリン加 血(黄) 10(室温)	3H-サイミジン 取込み能	S.I. +≥1.8 ±1.6~1.7	免疫 345	8~10	月~金・採血日午前中に提出 * 1 * 2	3
	1680 5I014	DLST2薬剤 薬剤リンパ球刺激試験 5I0141301019814	12 ヘパリン管 (黄)	ヘパリン加 血(黄) 15(室温)	3H-サイミジン 取込み能	S.I. +≥1.8 ±1.6~1.7	免疫 425	8~10	月~金・採血日午前中に提出 * 1 * 2	3
	1681 5I014	DLST3薬剤 薬剤リンパ球刺激試験 5I0141301019814	12 ヘパリン管 (黄)	ヘパリン加 血(黄) 20(室温)	3H-サイミジン 取込み能	S.I. +≥1.8 ±1.6~1.7	免疫 515	8~10	月~金・採血日午前中に提出 * 1 * 2	3
	1818 5I014	DLST4薬剤 薬剤リンパ球刺激試験 5I0141301019814	12 ヘパリン管 (黄)	ヘパリン加 血(黄) 25(室温)	3H-サイミジン 取込み能	S.I. +≥1.8 ±1.6~1.7	免疫 515	8~10	月~金・採血日午前中に提出 * 1 * 2	3
	1573 5I014	DLST5薬剤 薬剤リンパ球刺激試験 5I0141301019814	12 ヘパリン管 (黄)	ヘパリン加 血(黄) 30(室温)	3H-サイミジン 取込み能	S.I. +≥1.8 ±1.6~1.7	免疫 515	8~10	月~金・採血日午前中に提出 * 1 * 2	3

(注) 1 白血球数およびリンパ球数が少ない(白血球数×リンパ球[%] : 1,000/μL以下)患者様につきましては、規定量以上の採血が必要となる場合がございます。なお、詳しくは弊社までお問い合わせください。

- 2 開封厳禁
検体採取後の開栓、もしくは開栓からの血液注入は、雑菌混入が結果に影響を及ぼす可能性があるため、雑菌混入の有無についてコメント付報告とさせていただきます。
- 3 DLST・リンパ球幼若化検査は10件以上の同時依頼の場合、ご連絡をお願いします。

◆薬剤リンパ球刺激試験について

- 1 麻薬類等の法律的に規制された薬剤は受託できませんので予めご了承ください。
- 2 皮内反応用のテストアンプルは実施できません。又、水溶性でない薬剤は本検査に適用していません。
- 3 薬剤は1回投与量をご記入のうえ、最小単位の添付をお願いします。
最小単位：錠剤・カプセル(1錠・1カプセル)、バイアル・アンプル(原液で0.5mL程度)
- 4 詳細報告書も用意しておりますのでお問い合わせください

- * 1 リンパ球刺激試験(LST) リンパ球刺激試験(LST)は、Con-A、PHAまたは薬疹の被疑医薬品によるものである。
- * 2 薬剤リンパ球刺激試験の保険算定 薬疹の原因と疑われる薬剤について検査した場合にリンパ球刺激試験1~3薬剤までの所定点数を算定できる。



容器N012
ヘパリン

●リンパ球幼若化検査に用いられるマイトジェンについて

マイトジェン	刺激特異性
PHA (phytohemagglutinin)	T細胞
Con-A (concanavalinA)	T細胞、未熟胸腺細胞
マイトジェン：細胞分裂の開始を誘導する物質	

●リンパ球幼若化DLST
SI. (Stimulation Index)

=
$$\frac{\text{マイトジェン添加細胞cpm}}{\text{マイトジェン無添加細胞cpm}} \times \frac{\text{薬剤添加cpm}}{\text{薬剤無添加cpm}}$$